



まちを守る会 だより

第 16 号
2017 年 9 月 20 日

発行：ユーカリが丘2丁目自治会 まちを守る会

2丁目の防災訓練です

(雨天決行)

10月15日(日曜日)9時

志津コミュニティセンター



災害の想定

午前8時15分ユーカリが丘で震度6弱の地震を感知。家屋倒壊の情報はまだないが、屋根瓦の落下は十数件、家具の転倒も多数ある模様。停電しており余震も続いているので、避難場所の萱橋公園から避難所の小竹小学校に移動した。

(私たちの避難所は小竹小学校を予定していますが、今日はコミセンを仮の避難所と想定しています。コミセンは指定避難所ではありません)



最優先で自分の命を守ります

強い揺れで家具類が転倒して下敷きになったり、窓ガラスの破片の落下物が頭を直撃すると、負傷したり命を落とすことがあります。周りの様子を見ながら、すぐに物が「落ちてこない・倒れてこない」場所に移動しましょう。

「玄関」に避難してドアを開けましょう（避難口の確保）

家族の安全を確認したら「黄色いリボン」を掲げましょう

ご近所の安否を確認しましょう

救出作業を手伝いましょう

避難するときは電源を切ります（ブレーカーの切断）

ガスの元栓も切りましょう

非常持出袋を持ちましょう



避難所の体験訓練

小竹小学校の体育館に収容できるのは 150 名～200 名です。硬い床に寝る苦しさがあり、さらに感染症に罹る心配があります。自治会では在宅避難をお勧めしています。在宅避難をするためには最低 3 日、できれば 7 日分の食料、飲料水が必要です。風呂の水も残しておきます。

そして、何よりも大事なのは向こう三軒両隣のご近助力です。

避難したら

- 萱橋公園、小竹小学校に避難してもお客様ではありません。自分でできる手伝いを積極的にしましょう。
- 災害伝言ダイヤル 171、web171 に録音、登録しましょう。